The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	Gallia　56号　報告
Author(s)	
Citation	Gallia. 2017, 56, p. 114-115
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/69837
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

報　　告

講義題目（2016 年度）

和田　章男　教　授（講）プルーストと文学・絵画・音楽（共通）
（講）名作でたどるフランス文学の歴史―テーマ別文学史の試み（山上教授と共同、学部）
（演）ミシェル・レリス『成熟の年齢』を読む（学部・修士）
（演）プルースト『ゲルマントの方』研究（大学院）

山上　浩嗣　教　授（演）ディドロ『サロン評』を読む（学部・修士）
（講）パスカル『パンセ』を読む（共通）
（演）『ポール＝ロワイヤル論理学』を読む（大学院）

Éric Avocat 特任准教授（演）Exercices pratiques（学部）
（講）Une grande pièce du théâtre français : Beaumarchais, *Le Mariage de Figaro*（1 学期）（学部・修士）
（講）La France du 18e siècle, en film et en textes（2 学期）（学部・修士）
（講）Rhétorique et art de parler en France（17e-21e siècles）（大学院）
（演）Techniques de la dissertation et du commentaire（大学院）

金崎　春幸　教　授（講）フランス文学における方言（共通）

春木　仁孝　教　授（講）フランス語史の諸問題（共通）

小倉　孝誠　講　師（講）近代フランス文学を文化史的に読み解く（集中講義）（共通）

卒業論文（2015 年度）

ラ・フォンテーヌの『寓話』におけるロバの役割
土　師　伊久美

ディドロの美術・絵画思想における衣服の機能とその射程
野　田　真　生

日本フランス語フランス文学会研究発表

2016 年 10 月 22 日（土）・10 月 23 日（日）（全国秋季大会、於東北大学）

・共和主義詩人としてのヴェルレーヌ ― 初期作品を中心に
山　本　健　二

・近代兵器と道 ― マルロー『王道』に見る西欧の肖像
井　上　俊　博

・ラフカディオ・ハーンとフランス（ワークショップ）

濱　田　　明

2015 年 11 月 26 日（土）（関西支部大会、於大阪大学）

・パスカルとアルノーの好奇心観比較

川　上　紘　史

大阪大学フランス語フランス文学会研究発表

第 78 回研究会　2015 年 10 月 1 日（土）（於大阪大学文学部棟 2 階大会議室）

・バルザックにおける人物の社会化モデルの変遷

岩　村　和　泉

・アンドレ・ジッドの日記体小説―「物」としての日記について

小　坂　美　樹

司会：山　崎　恭　宏

・Le parcours des hommes d'argent du 18e siècle à la Révolution, vu du théâtre : une comédie (in) humaine

Éric Avocat

司会：Christophe Garrabet

第 80 回研究会　2017 年 3 月 4 日（土）（於大阪大学文学部棟 2 階大会議室）

金崎春幸教授、春木仁孝教授退職記念講演

・フローベールにおけるインドの神々

金　崎　春　幸

司会：北　村　　卓

・Ça sent bon la mer !「海のいい匂いがする」―ça を主語に取る構文について―

春　木　仁　孝

司会：井　元　秀　剛